

2018.10.17

# NEWS RELEASE

札幌大学の  
今を発信！

NEWS RELEASE

## 第9回ウレシパ・フェスタを開催

- 松浦武四郎をテーマに基調講演、パネルトークなどを実施 -



一般社団法人札幌大学ウレシパクラブでは  
10月27日(土)に、「第9回ウレシパ・フェスタ」  
を本学プレアホールで開催します。

[裏面へ続く](#)

SAPPORO UNIVERSITY



**札幌大学**  
札幌大学女子短期大学部

札幌大学 企画部広報渉外課

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号  
TEL:011-852-9190 FAX:011-856-8290 E-mail:koho@ofc.sapporo-u.ac.jp

表面から続く

ウレシパ・フェスタとは、アイヌの学生と和人の学生がアイヌ文化を共に学ぶ「ウレシパクラブ」による1年間の活動報告や、舞踊の披露などを通じてアイヌ文化を発信するイベントです。ウレシパ・フェスタは、ウレシパクラブが発足した2010年から毎年継続して開催しています。今年には北海道命名150年ということから、「北海道の名付け親」と言われている探検家松浦武四郎をテーマに開催します。

基調講演には、三重県松阪市の「松浦武四郎記念館」で学芸員を務める山本命氏をゲストにお迎えします。

「松浦武四郎ーアイヌ民族と歩いた1万キロのキセキ」と題し、武四郎が当時アイヌの人々の協力を得て歩んだ旅の軌跡について、山本氏にお話いただきます。基調講演の後には、山本氏に加え、武四郎を題材とした小説『がいなもん 松浦武四郎一代』を執筆された歴史小説家の河治和香氏、ウレシパクラブの学生を交えたパネルトークを開催します。

そして、毎年アイヌ語劇や口承文芸、伝統舞踊などを披露しているウレシパクラブの学生による発表は、今年は当日まで内容が非公開とのことです。ぜひ当日の発表にご注目ください。

またフェスタ後に開催される、参加者、出演者による懇親会でも、ク・リムセ(弓の舞)やヘクリサラリ(お盆の踊り)など、ウレシパクラブの学生による舞踊の披露が予定されています。

なお、ウレシパ・フェスタは参加費無料ですが、懇親会は参加費(1,000円)が必要となります。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

## ■ウレシパクラブについて

ウレシパとは、アイヌ語で「育て合い」を意味します。ウレシパクラブは、アイヌ民族の言語と文化の振興に寄与し、多文化共生社会のモデルを創造することを目的にさまざまな活動を行っています。

## 第9回ウレシパ・フェスタ

日時 平成30年10月27日(土) 13時～17時(開場12時)  
場所 札幌大学プレアホール(2号館3階)  
ゲスト 山本 命氏(松浦武四郎記念館学芸員)  
河治 和香氏(歴史小説家)  
参加費 無料 ※懇親会は参加費1,000円がかかります

### 【問合せ先】

〒062-8520  
札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 札幌大学内7513教室  
一般社団法人札幌大学ウレシパクラブ  
TEL:011-852-9335 E-mail:urespa@sapporo-u.ac.jp

